

おおつぶ星(おおつぶぼし)

登録番号：第6926号

登録年月日：平成10年10月29日

登録者：群馬県（前橋市大手町1-1-1）

育成者：中條忠久 堀込 充

来歴：「コリンズ」および「コピル」の自然交雑実生から選抜

育成地：群馬県沼田市（群馬県園芸試験場）

特性

■栽培特性

樹姿は直立型と開張型の中間で、樹勢はやや強めである。地下茎から伸長するサッカーの発生は少ない。そのため結果枝の更新は主軸枝上で行うことが多い。新梢は太く、長めである。育成地における発芽期は4月上旬、開花期は5月上旬から下旬で、「コリンズ」と同時期である。着花数は中程度で、花房は長く、花器はやや粗めに着生する。成熟期は7月上旬から下旬で、7月中旬に最盛期となるので、中生種と考えられる。落葉期は他のハイブッシュブルーベリーと同時期で、紅葉の色は鮮紅色である。

挿し木繁殖では、休眠枝挿し、緑枝挿しともに良好な発根となる。床土にはピートモスと鹿沼土を等量混合したものを利用して、ミスト装置下で定期的な灌水すると高い発根率となる。

耐寒性では、 -10°C 程度の低温に耐えることができるが、窒素過多などにより、遅くまで伸長した新梢の先端部は凍害を受けるので注意が必要である。耐干性では、やや弱い傾向のため、稲ワラなどによるマルチを施用する。

■果実特性

果実の形は扁平形で、果重は平均で2.0gと大きい。果径は縦径で12mm、横径で16mm程度となる。果皮の色は暗青色で、果粉は多めである。がくの開閉はやや直立型、がくの大きさは中程度、深さも中程度で、形は星形である。

一般的にブルーベリーの日持ちは果柄痕の乾湿と関係している。果柄痕は中程度の大きさで乾いており、果汁が浸出することなく、日持ちは長めである。果実の肉質は硬めで、果肉は淡緑色である。甘味は中程度で糖度は約10%、酸味は強く、香気は少ない。果実中の種子数は多く、多汁で、濃厚な食感である。

■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

病害や虫害では、現在までのところ発生が著しいものはない。ほ場の雑草管理が不徹底である場合には、ケムシ類、コガネムシ類、コウモリガ、カミキリムシ類などが発生するので、薬剤散布の他、耕種の防除も併せて実施する。

収穫時期には、果実は脱粒しにくく、裂果も少ない。貯蔵性も良好で、室温下では1週間程度の日持ち性を有すると考えられる。

土壌への適応性は他のハイブッシュブルーベリーと同様に幅が狭い。根域は浅く、酸性で保水性、透水性に優れた土壌でのみ良好な生育となる。そのため定植にあたっては土壌条件に注意して、土壌の物理性を改良するとともにピートモスや硫黄華などによる土壌改良を実施する。

また他品種との混植で、結実は良好となると考えられるので、同一ほ場内では異品種を導入する。

(堀込 充)